

嬉野市第7回若返り大学

平成29年12月11日(月)

嬉野市社会文化会館(リバティ)

講師 宮崎 順子 氏 (アバンセ)

演題 「家庭で行う防災教育」



「日本では地震が至る所でいつも起こっています。」

というお話に聴衆の皆さんは、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震など思い浮かべて「だから備えが大切である。」と頷いておられるようでした。

「防災」「減災」「免災」、また、「公助」「共助」「自助」というキーワードや数々の写真を用いて、具体的に分かりやすく説明していただき、聴衆の皆さんはそれぞれメモをとっておられました。それから、「非常持ち出し品・備蓄品チェックリスト」も備えの資料として活用していただけたと思います。別途、出席者以外の方々にも資料を渡したいという要望もあり、増し刷りの予定をしています。

謝辞を申しあげました尾形副会長の話にもありましたが、特に高齢者のご夫婦や単身の方にとって、災害や避難については心配ごとの一つでもあります。宮崎様の多くの調査に基づいた具体的なお話に、たくさんの方々が勇気づけられ、早速災害を想定した準備をされることと思います。

残念ながら時間の都合で、十分にご講話の時間が取れなかったのですが、「今日のお話にも勇気づけられました。」「今後の方向が見えてきました。」などの感想もお聞きしました。